

平成23年度定例第2回理事会議事録メモ

期 日 平成23年6月26日(日) 16:00~
場 所 敷島公園陸上競技場会議室

1 開 会

2 あいさつ 角田副会長

3 出席確認 理事総数52名 出席43名、委任8名 計51名

4 報 告

第1号 日本陸連、関東陸協関係(武藤理事長)

【日本陸連】5月27日組織改正後、新理事会を開催した。評議員会にかわる加盟団体(各県代表者)連絡協議会も開催された。昨年度の決算、寄附行為・定款等変更が承認された。

世界ユース選手権代表が決定した。本件からは、常磐高校の武田志帆選手が選ばれた。日本選手権では、本県高崎中尾中出身の絹川選手(ミズノ:東京)が女子5000mで優勝し、世界選手権代表に選考される見通し。アジア選手権(兵庫)の結果を待って、世界選手権の選手選代表が決定される。なお、アジア選手権には、本県登録者は、男子走幅跳の菅井(ミズノ)選手、男子ハンマー投の野口(総合ガード)が参加する。

日本陸連は、公益法人としての認可が7月中に下りる それまでは財団法人日本陸上競技連盟である。

【関東陸協】

4月4日に理事会があり、今年度の事業計画が承認された。関東高校:千葉、関東中学:山梨、関東選手権:栃木、関東中学駅伝:神奈川。

来年度は、関東陸協関係の事業で、関東高校、関東中学、関東選手権が本県開催となるので、ご協力いただきたい。

第2号 普及委員会(中山普及委員長) 全国小学生交流大会予選会を開催した。選手は以下のとおり。

《男子選手》

	氏 名 所 属 ク ラ ブ
4×100mリレー	細井ブライアン 伊勢崎市陸上競技クラブ
	安達宗次郎 伊勢崎市陸上競技クラブ
	矢尻達也 伊勢崎市陸上競技クラブ
	清水僚太 伊勢崎市陸上競技クラブ
	丸山祐弥 伊勢崎市陸上競技クラブ
6年100m	川端優希利根 陸上競技クラブ
5年100m	菊池悠仁 前橋市陸上競技協会
	走幅跳 川村朋弘 太田市陸上競技協会
80mハードル	植原唯斗 高崎市陸上競技協会
走高跳	津久井洋暉 沼田市陸上クラブ
ソフトボール投げ	関上輝彦 渋川陸上競技クラブ

《女子選手》

4×100mリレー	笠原実紅 高崎市陸上競技協会
	池田友季 高崎市陸上競技協会
	白田春佳 高崎市陸上競技協会
	中島 堇 高崎市陸上競技協会
	中村 滯 高崎市陸上競技協会
6年100m	中澤姫花 渋川陸上競技クラブ
5年100m	内山愛玲 前橋市陸上競技協会
	走幅跳 石上莉絵 高崎市陸上競技協会
80mハードル	鹿山鼓文 太田市陸上競技協会
走高跳	石倉菜摘 伊勢崎市陸上競技クラブ
ソフトボール投げ	権澤愛七海 前橋市陸上競技協会

第3号 高体連、中体連関係

・高体連関係(村田委員長) 関東高校陸上が開催され、男子50名、女子13名が全国高校総体(岩手県北上市)へ出場する。応援よろしくをお願いします。

・中体連関係(桑原委員長) 永井委員長から桑原委員長へ委員長の交代があった。

5 協議事項 議長選出 角田副会長

第1号 平成22年度決算案について(綿貫財務委員長) 承認

質疑応答

(佐藤理事)旅費・賃借料について、予算と決算に開きがあるが、十分に検討して予算をくんで欲しい。

第2号 平成23年度予算案について(綿貫委員長) 承認

第3号 第66回国民体育大会山口大会の選手について(安達強化委員長)

第一次候補選手一覧をしめした。国体予選、高校生はインターハイ、中学生は関東中学の結果を見て決めたいので、現時点での選手を認めていただきたい。 承認

(注:候補案は、県体協に提出し、県体協が決定する)

第4号 その他

・東日本大震災への義援金について、群馬陸協として10万円を上毛新聞社へお願いする。海野副会長に持って行っていただく。

・副会長としてご尽力いただいた、曾根前副会長(藤岡)と、永年にわたり理事としてご尽力いただいた、大谷前理事(伊勢崎)の2名を参与として今後とも協力いただく。 承認

・今年度中に法人化を目指す団体は全国で40。近隣県では、埼玉、新潟が一般財団法人になった。群馬陸協も動きを起こす方向である。財団になるための基礎資金300万円の内200万円は、今年度中に限り日本陸連より補助される。

6 その他

7 閉会